

2007年度前期 慶応試験問題

下記の全てに解答のこと

1、ボーモル・オーツ税と（グランドファザリングによる）排出権取引が、共に最小の社会的費用で所与の目的を達成することを裏の図を用いて証明せよ（経済理論を知らない人にも分かるように丁寧に説明のこと。図にあるように云々という説明は不可である。但し限界削減費用曲線の説明不要である）。

2、ボーモル・オーツ税と排出権取引の利点欠点を比較し、温暖化国内対策としてどちらが良いか（あるいはどのような組み合わせがよいか）につき理由を明示して諸君の意見を述べよ。

3、もし限界排出費用が予想より高くなった時、税と排出権取引はどちらがよいかについての理由を明示して諸君の意見を述べよ。言葉だけではなく図を書いて説明のこと